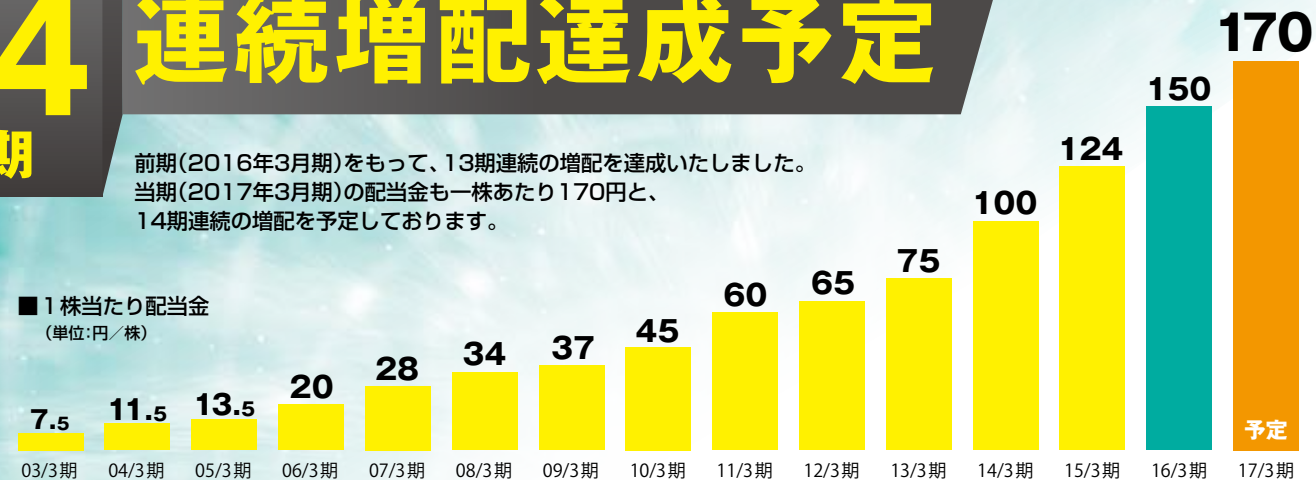


14期 連続増配達成予定

前期(2016年3月期)をもって、13期連続の増配を達成いたしました。
当期(2017年3月期)の配当金も一株あたり170円と、
14期連続の増配を予定しております。

■1株当たり配当金
(単位:円/株)



株主優待制度

「リロググループ株主優待Club Off」は、国内外の宿泊施設を割安な会員料金でご利用いただけるのをはじめ、レジャー施設や映画・観劇・飲食店の割引など、日常生活でもお楽しみいただける会員限定のお得なサービスです。

リロググループ株主優待Club Off

権利確定日: 年1回、3月31日 / ご利用可能期間: 権利確定日後の6月上旬から 翌年5月末まで

サービス内容

国内20,000ヶ所の宿泊施設をはじめ、アミューズメントパーク、スパなどのレジャー施設、暮らしに役立つライフサポートメニューまで、200,000件以上の優待サービスをご利用いただけます。



会員登録をしていただいた株主の皆様に進呈するガイドブック(2016年度版)

会員スタイル

権利確定日の所有株式数により、ご利用いただける会員スタイルが異なります。

スタンダード会員
100株以上
300株未満

一般価格よりお得なクラブオフ価格でサービスをご利用いただけます。

VIP会員
300株以上

スタンダード会員よりさらにお得な価格でサービスをご利用いただけます。

長期保有特典のご案内

3年以上継続保有いただいた株主様には、クラブオフ提携施設でご利用いただける**1万円相当**の宿泊補助券を3年毎に進呈いたします。(利用可能施設、利用可能期間には制限があります。)

¥10,000
相当の宿泊補助券(3年毎)



株式会社 リロググループ

〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-23
Tel: (03)5312-8704
<http://www.relo.jp/>



第50期 第2四半期 事業報告書

2016年4月1日～2016年9月30日

RELO

株式会社 リロググループ



Contents

速報	1
トップメッセージ	2
トピックス	3
連結業績ハイライト	5
セグメント概況	6
連結財務諸表	7
グループ概要	9

海外生計指数リサーチ会社

エ ア イ ン ク

AIRINC リログループ入り

当社グループは2016年9月をもって、米国ボストンを本拠地とする生計指数リサーチ会社 Associates for International Research, Inc. (通称^{エアインク}AIRINC社) を連結子会社化いたしました。これからも「日本初のグローバル・リロケーションカンパニー」というビジョンを実現すべく、グローバル展開を加速してまいります。



Associates for International Research, Inc.

At AIRINC, our employees are honored and humbled to become an integral part of the successful Relo Group family. Through positive partnership, over the past five years, we have demonstrated the value-add that each of us can deliver to our customers together. Our partnership is well aligned and felt natural because each of our original founders focused on two long-term basic principles:

- (1) we assist our customers to globalize their business, and
- (2) we accomplish this by providing the #1 customer service and quality of our delivered solutions.

As the President of AIRINC, I am personally looking forward to strengthening the bond of our two excellent companies and the ultimate achievement of expanding our own combined global footprint to be No.1 in the world for supporting organizations in their globalization strategies. I am convinced with our two outstanding organizations that we will meet this goal in the not too distant future.

^{エアインク}AIRINCの従業員一同、リログループの一員になったことをとても光栄に思っています。リログループとの5年間に渡る良好なパートナー関係で、お客様に更なる付加価値を提供できるということが実証できました。

リログループと^{エアインク}AIRINCは、それぞれの創業者が長年に渡り、「顧客企業のグローバル化を支援する」こと、「ビジョン実現のため最高の顧客サービスと品質でソリューションを提供する」という、2つの基本原則を大切にきたため、歩調が合いやすく自然なパートナーシップ関係を構築することができたのだと考えております。

私個人としても、AIRINCの代表として「リログループとの絆をより強固なものにし、リロ×^{エアインク}AIRINCの両社で世界における存在感を高め、企業の^{エアインク}グローバル化支援における世界No. 1になる」という目標を達成できることを楽しみにしています。リロ×^{エアインク}AIRINCの両社であれば、そう遠くない将来にこの目標を達成できると確信しております。



Associates for International Research, Inc.

^{スティーブ ブリンク}
CEO Steve Brink

代表取締役社長

中村 謙一



株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り心から感謝申し上げます。

当社グループは、2012年3月期に開始した「第二の創業」において、今後、少子高齢化や人口減少が進むにつれ労働人口の逡減が見込まれるなか、日本企業が世界の強豪と戦うために本来の力を発揮できるよう本業以外の業務をサポートし、世界展開を支援すること、また、日本の大転換に無くてはならない存在になることを使命として掲げ日々邁進しております。

これらの使命を実現すべく、当社グループでは2014年にグループ入りしたリロ・パナソニック エクセルインターナショナル(株)との連携を強化し、日本企業の海外赴任時に発生する困りごとをまるごとサポートできる体制を構築する他、海外現地では、住宅分野に関するサポートを中心にサービスを拡充しております。そして、これから企業のグローバル化が加速するなか、世界中で企業や従業員の皆様の移動を

トータルサポートできる「グローバル・リロケーションカンパニー」としての体制を築いてまいりたいと考えております。

その第一歩として、先日、ボストンに本拠地を置く^{エアインク}AIRINCを当社グループに迎えることができました。^{エアインク}AIRINCは企業の世界展開を支援するという当社グループと同じ価値観を共有する企業であり、顧客や提携先として世界中のグローバル企業とのネットワークを有するなど、「グローバル・リロケーションカンパニー」というビジョンの実現に不可欠な存在であると確信しております。

当社グループは今期で17期連続増収、8期連続の最高益更新を見込んでおりますが、国内における主力事業No. 1の実現はもとより、グループ間の連携強化とグローバル展開を更に加速し、世界最大のリロケーションカンパニーを目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては引き続きご支援いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

当社グループは、全世界に展開するグローバル企業およびその従業員の皆様の移動をトータルサポートできる体制を構築してまいります。そのために、国内においてはグループ間連携を強化し日本企業の海外赴任サポートサービスを拡充するとともに、グローバルマーケットにおけるサービス提供のノウハウを積み上げてまいります。

日本初の グローバル・リロケーションカンパニー へ向けて前進!!

グループ連携強化！ 日本企業の海外赴任をまるごとサポート

(株)リロケーション・インターナショナル

リロ・パナソニック エクセルインターナショナル(株)

当社グループは、世界中の企業や従業員の皆様の移動をトータルサポートできる「日本初のグローバル・リロケーションカンパニー」になるというビジョンのもと、海外事業において、海外赴任前から帰任に至るまでのサポートをワンストップで提供しております。

2005年のサービス開始以来、海外赴任者のサポート事業を担う(株)リロケーション・インターナショナルでは、これからグローバル展開を開始する企業の海外進出のお手伝いから、すでに全世界に拠点をもちグローバルカンパニーの業務効率化まで幅広いご支援を行ってまいりました。ビザの取得や海外引越の手配をはじめとした海外赴任時に発生する生活支援業務のアウトソーシングサービスを中心に、赴任中においては、大切な持家をお預かりすることで従業員の皆様が赴任先でも安心して本来の力を発揮できるようサポートする他、出張の手配、国内での外国



リロ・パナソニック
エクセルインターナショナル(株) 代表取締役社長 沼田 克司
(株)リロケーション・インターナショナル 代表取締役社長 花岡 聡

人駐在員の受け入れサポートなど幅広くサービスを提供しております。

また、2014年にはパナソニックグループの海外人事オペレーションソリューション会社である、現リロ・パナソニック エクセルインターナショナル(株)を当社グループに迎えることができました。大手企業の支援実績をもとにしたサービスクオリティとブランド力に加え、経験豊富な

海外展開は 新たなステージへ突入



「AIRINCグループ入り」

海外展開は 新たなステージへ突入

AIRINCは、総収入で全米上位に入る企業や世界各国にグローバル展開を行う企業を中心に幅広い顧客基盤を持ち、1954年の創業以来、生計指数をはじめ海外赴任時に必要となる各種データの販売およびコンサルティングサービスの提供を行っております。

これまで北米企業を中心に事業を展開してきた同社は、近年、欧州・アジア市場での販売を強化しており、世界展開の一環として2011年には当社グループとAIRINC指数の日本における独占販売代理店契約を締結するなど、当社グループとの信頼関係を築いてまいりました。

当社グループは現在、北米を中心に中国、インド、タイ、イギリス、メキシコなどに拠点を設けており、日本から赴任する従業員の皆様の現地サポートを拡充しております。

将来的には全世界に展開するグローバル企業およびその従業員の皆様の全ての移動をサポートすべく、今般のAIRINCのグループ入りを足掛かりとして、グローバル企業に対するサービス提供やオペレーションに関するノウハウを培うなど、当社グループが目指す「日本初のグローバル・リロケーションカンパニー」の実現に向けた取り組みを本格化してまいります。

人材を活かした語学・赴任前研修の提供や国際協力事業など、高い専門性を活かしたご提案で多くの企業にご支持いただいております。

現在、両社が持つサービスの強みや特徴を活かしたご提案内容の充実やオペレーションノウハウの共有をすすめており、業界における盤石な地位とお客様の困りごとを解

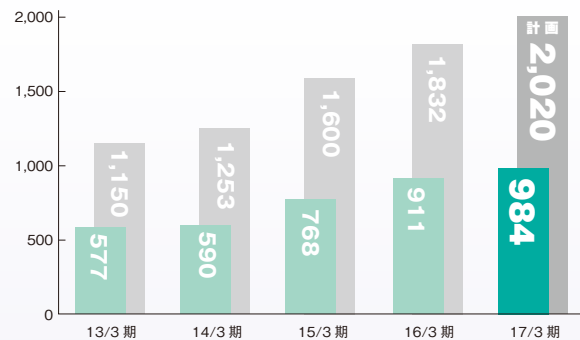
決できる体制を構築しております。

この度、AIRINCが加わったことで当社グループのグローバル展開は新たなステージへ突入いたします。当社グループはこれからも、より多くの企業と従業員の皆様へ質の高いサービスをワンストップでご提供できるようグループ内の連携を一層強化し、日本企業のグローバル展開を強力にサポートしてまいります。

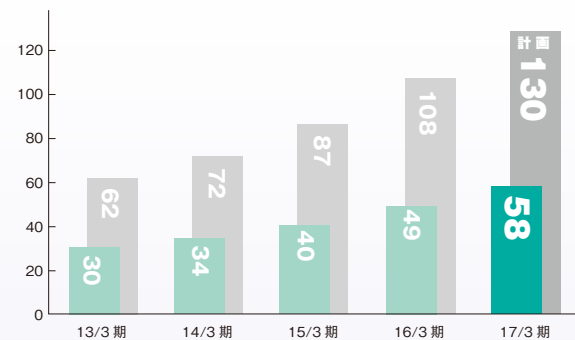
第2四半期として **17期連続増収、8期連続最高益更新**

(単位: 億円)

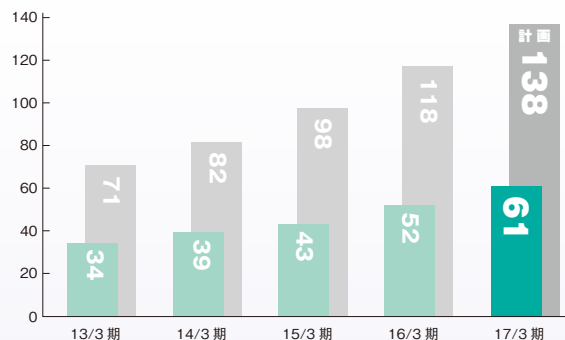
売上高



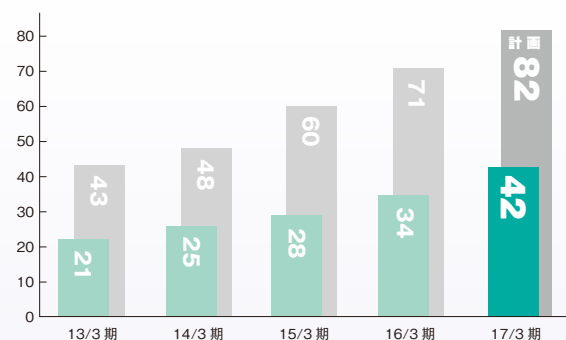
営業利益



経常利益

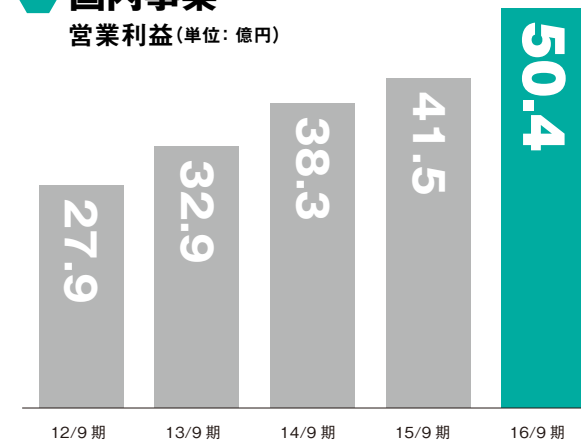


親会社株主に帰属する当期純利益



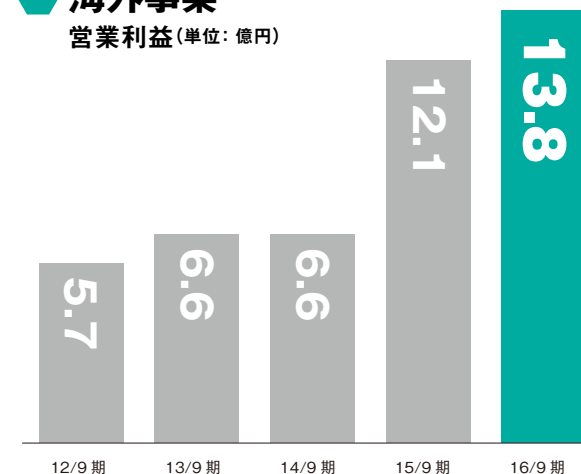
国内事業

営業利益 (単位: 億円)



海外事業

営業利益 (単位: 億円)



寮や社宅などの住宅分野および保養所や体育施設などのレジャー・ライフサポート分野双方の企業福利厚生アウトソーシングサービスで企業と従業員をトータルサポート

マイナンバー対応によるアウトソーシングニーズが堅調

借上社宅管理戸数 前年 同期末比 **19.5% UP↑**

仙台において新たに賃貸管理会社がグループ入り

集合賃貸管理戸数 前年 同期末比 **20.4% UP↑**

中堅中小企業に加え、大企業の獲得が寄与

福利厚生代行サービス会員数 前年 同期末比 **35万人 UP↑**

留守宅管理、海外赴任サポートに加え、海外現地で住宅斡旋サービスなどを提供
海外赴任や転勤において企業と従業員をフルサポート

既存企業の赴任サポートが伸長

海外赴任支援世帯数 前年 同期比 **4.7% UP↑**

エアリンク AIRINC指数の新規販売が好調に推移

生計指数販売データ数 前年 同期比 **163.2% UP↑**



連結貸借対照表 (単位:百万円)

	当第2四半期末	前第2四半期末	前期末
	2016年9月30日 現在	2015年9月30日	2016年3月31日 現在
資産の部			
流動資産	51,606	36,360	46,442
固定資産	40,668	35,977	36,953
有形固定資産	7,119	6,304	6,183
無形固定資産	10,821	8,689	8,468
投資その他の資産	22,727	20,982	22,301
①資産合計	92,289	72,337	83,410
負債の部			
流動負債	43,373	32,994	35,907
固定負債	13,176	10,086	14,028
②負債合計	56,550	43,081	49,935
純資産の部			
株主資本	35,136	28,371	32,682
その他の包括利益累計額	204	457	387
新株予約権	63	120	71
非支配株主持分	334	306	334
③純資産合計	35,738	29,256	33,475
負債純資産合計	92,289	72,337	83,410

連結損益計算書 (単位:百万円)

	当第2四半期 累計	前第2四半期 累計	前期累計
	2016年4月1日から 2016年9月30日まで	2015年4月1日から 2015年9月30日まで	2015年4月1日から 2016年3月31日まで
④売上高	98,499	91,132	183,280
国内事業	79,830	71,741	147,678
海外事業	16,691	17,655	32,146
その他	1,977	1,735	3,455
売上原価	83,602	78,192	155,656
売上総利益	14,896	12,939	27,623
販売費及び一般管理費	9,005	8,031	16,783
営業利益	5,891	4,908	10,840
営業外収益	443	462	1,211
営業外費用	151	133	197
⑤経常利益	6,182	5,237	11,854
特別利益	-	44	46
特別損失	17	10	728
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,165	5,271	11,172
法人税、住民税及び事業税	1,846	1,707	3,777
法人税等調整額	26	105	180
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	53	34	55
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	4,238	3,423	7,158

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

	当第2四半期 累計	前第2四半期 累計	前期累計
	2016年4月1日から 2016年9月30日まで	2015年4月1日から 2015年9月30日まで	2015年4月1日から 2016年3月31日まで
⑥営業活動によるキャッシュ・フロー	1,446	4,012	3,993
⑦投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,558	△ 1,698	△ 4,381
⑧財務活動によるキャッシュ・フロー	7,118	△ 1,387	2,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 150	19	△ 92
現金及び現金同等物の増減額	4,855	945	2,154
現金及び現金同等物の増減額期首残高	12,828	11,041	11,041
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	17,684	11,619	12,828

連結財務諸表のポイント

1 資産

現金及び預金が47億55百万円増加した他、子会社株式の取得によりのれんが23億21百万円増加したことなどから、資産合計は、前期末に比して88億78百万円増加し、922億89百万円となりました。

2 負債

短期借入金が59億46百万円増加したことなどから、負債合計は、前期末に比して66億14百万円増加し、565億50百万円となりました。

3 純資産

親会社株主に帰属する四半期純利益を42億38百万円計上した一方で、剰余金の配当が22億36百万円発生したことなどから、純資産合計は前期末に比して22億63百万円増加し、357億38百万円となりました。

4 売上高

国内事業において、主力事業の管理戸数や会員数といったストック基盤の積み上げが堅調に推移した他、海外事業においては円高の影響を受けたものの、海外赴任業務支援サービスや留守宅管理サービスの業績が伸張したことなどから、売上高は984億99百万円(前年同期比8.1%増)となり、第2四半期として17期連続の増収となりました。

5 経常利益

主力事業が伸張したことに加え、ホテル運営や赴任前研修などの周辺ビジネスの業績も寄与したことなどから、経常利益は61億82百万円(前年同期比18.0%)となり、第2四半期として8期連続で最高益を更新いたしました。

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、14億46百万円(前年同期比25億65百万円減)となりました。税金等調整前四半期純利益を61億65百万円計上した一方で、法人税等を19億2百万円支出したこと、たな卸資産の増加により支出が増加したことが主な要因です。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、35億58百万円(同18億60百万円増)となりました。有形固定資産の取得により11億49百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得により23億51百万円を支出したことが主な要因です。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、71億18百万円(同85億6百万円増)となりました。短期借入金66億74百万円増加した他、自己株式の処分収入37億88百万円が発生した一方、配当金の支払いにより22億35百万円を支出したことが主な要因です。

SPECIAL PICK UP 株式会社リロケーション・ジャパン リロネットユニット

リロネットでは転勤者のためのお部屋探しやお引越しをサポートする会員企業様専用のシステムを運営しております。全国500社を超える不動産管理会社のネットワークを活かし、転勤者の方々のご要望や社内規定に沿った物件探しをご満足いただけるまでサポートすることを心掛けております。

リロネットは不動産管理会社の質の高いサービスで成り立っております。その一つの事例として、今年4月の熊本地震の際は当社からチームを派遣し、地元の不動産会社との協力体制で企業の従業員様が安心してお住まいできる住宅をご用意することができました。これからも、不動産管理会社との連携を更に深め、転勤者の皆様にご満足いただけるサービスをご提供してまいります。



年に一度、全グループ社員が集まる「Relo Partners' Meeting」受賞式の様子

会社概要

会社名：株式会社リログループ

設立：1967年3月

所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿四丁目3番地23号

資本金：2,667百万円

発行済株式総数：15,295,120株

役員一覧

取締役会長 佐々田 正徳

代表取締役社長 中村 謙一

専務取締役 門田 康

常務取締役 越永 堅士

取締役 志水 康治

取締役(社外) 大野木 孝之

監査役 安岡 律夫

監査役 小山 克彦

監査役(社外) 宇田川 和也

監査役(社外) 櫻井 政夫

執行役員 七原 肇

執行役員 岩井 雅之

執行役員 北村 真二

社宅管理事業

株式会社リロケーション・ジャパン

寮・社宅業務をフルサポート

株式会社リロエステート

寮・社宅の総合仲介

賃貸管理事業

東都グループ

[株式会社東都、株式会社東都不動産、株式会社マイリアルティ]

小田急・京王沿線エリアのNo.1 総合不動産サービス

ベスタスグループ

[株式会社ベスタス、株式会社ベスタスコミュニティ]

東急東横線沿線エリアの賃貸管理サービス

ナカミチグループ

[株式会社ナカミチ、株式会社リレーション]

仙台エリアの総合不動産サービス

大興グループ

[株式会社ライブ大興、株式会社レックス大興]

埼玉県大宮エリアの不動産賃貸管理・仲介サービス

ルームグループ

[株式会社ルーム、株式会社ルーム・プロパティマネジメント、

R&L家賃保証株式会社]

福岡県博多エリアの不動産賃貸管理・仲介サービス

吉田不動産株式会社

千葉県市川・西船橋・浦安エリアの不動産賃貸管理・仲介サービス

株式会社進和商事

仙台エリアの総合不動産サービス

株式会社リロパートナーズ

賃貸管理事業を統括する中間持株会社

福利厚生事業

株式会社リロクラブ

福利厚生・顧客優待の総合アウトソーシング

株式会社リロクリエイト

住まいの駆け付けサービス

株式会社ワールドリゾートオペレーション

ホテル運営および運営代行

株式会社リロクラブトラベル

出張手配のワンストップサービス

株式会社スペースマネジメント

都内を中心とした貸し会議室紹介サービス

株式会社福利厚生倶楽部九州^{※1}

(麻生グループとの合併会社)

九州地域における福利厚生アウトソーシング

株式会社福利厚生倶楽部中部^{※1}

(名古屋鉄道株式会社との合併会社)

中部地域における福利厚生アウトソーシング

株式会社福利厚生倶楽部中国^{※1}

(中国電力株式会社との合併会社)

中国・四国地域における福利厚生アウトソーシング

台湾利樂福利厚生股份有限公司^{※1}

(中國信託商業銀行グループとの合併会社)

台湾における福利厚生アウトソーシング

マンション管理事業

日本ハウズイング株式会社^{※1}

国内最大規模のマンション管理サービス

※1 持分法適用関連会社

※2 非連結子会社

海外リロケーション事業

株式会社リロケーション・インターナショナル

赴任業務の総合アウトソーシング

リロ・パナソニック エクセルインターナショナル株式会社

グローバル事業展開を支援するワンストップサービス

Relo Redac, Inc.

北米における赴任者向け不動産関連サービス

Associates for International Research, Inc.

世界規模で展開する赴任関連データの販売、コンサルティングサービス

Relocation International (U.S.A.), Inc.

北米における不動産管理

利樓松下愛賽儿商務諮詢(上海)有限公司

上海における赴任業務支援

利樓可信(北京)房地產經紀有限公司

北京における赴任者向け不動産関連サービス

Relo TransEuro Ltd.

英国を拠点とする国際引越サービス

Japanese Assistance Network, Inc.

電話による24時間多言語緊急支援サービス

Relocation International(Thailand)Co., Ltd.

タイにおける日本人向けサービスアパートメント運営

Relocation International India Private Limited^{※2}

インドにおける赴任者向け住宅斡旋サービス

Relocation International JPN Services de Mexico S.A. de C.V.^{※2}

メキシコにおける赴任者向け住宅斡旋サービス

リゾート事業

株式会社リロバケーションズ

ポイント制タイムシェアプログラム

金融・保険事業

株式会社リロ・フィナンシャル・ソリューションズ

リスクマネジメントおよび保険に関するコンサルティング

株主メモ

事業年度：

定時株主総会：

配当金支払基準日：

毎年4月1日から翌年3月31日まで

毎年6月開催

毎年3月31日

その他必要があるときは、予め公告して
定めた日

株主名簿管理人

および特別口座管理機関：

東京都千代田区丸の内一丁目4番地1号
三井住友信託銀行株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目4番地1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先：

東京都杉並区和泉二丁目8番地4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先：

ホームページURL：

☎ 0120-782-031

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法：

電子公告

事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

上場金融商品取引所：

東証一部(証券コード 8876)

▼株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行では手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用でない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。

▼特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。